

男女共同参画に関する市民アンケート

ご協力のお願い

皆さまには、市政に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

東海市では「男女共同参画プラン」を策定し、「個性を認め合い いきいきと活躍できるまち」の実現に向けて事業を展開しています。

男女共同参画に関する取組の進み具合や市民の皆さまの考え方を数値で測るための“ものさし”、いわゆる「指標」を設けており、数値の移り変わりを見ていながら、効果の高い施策や事業を展開しています。

この調査は、令和7年（2025年）2月1日現在で16歳以上の東海市にお住まいの方から無作為で抽出した皆さまにお願いしています。

大変ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年（2025年）3月 東海市長 花田 勝重

お 願 い

○回答は、封筒に書かれた**あて名のご本人**がお答えください。事情により、ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。

○お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、プライバシーの保護はもとより、行政目的以外に利用することは一切ありません。率直なご回答をお寄せください。

○お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒に入れて、**3月21日（金）**までにご投函ください。＜切手は不要です＞

○インターネットでご回答いただくことも可能です。

2次元バーコードからWebサイトにアクセスし、ご回答ください。

＜インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です＞

URL：https://questant.jp/q/tokai_danjo2

○この**アンケート**についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。



問合せ先：東海市 総務部 市民協働課 市民活動推進・多文化共生係

電話【代表】 052 (603) 2211/0562 (33) 1111 (内線 153)

電話【直通】 052 (613) 7525/0562 (38) 6136

1 あなた（回答者）ご自身のことについて、おうかがいします。

問1 あなたの性別をご回答ください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. そのほか |
|-------|-------|---------|

問2 あなたの年齢をご回答ください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 16～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～64歳 | 6. 65～74歳 |
| 7. 75歳以上 | | |

問3 あなたの職業は何ですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------|----------------|--------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 自営業 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 学生 | 5. 主婦・主夫（家事専業） | 6. 無職 |
| 7. その他（ ） | | |

問4 お住まいの小校区（コミュニティ地区）をご回答ください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 緑陽 | 2. 名和 | 3. 渡内 | 4. 平洲 |
| 5. 明倫 | 6. 富木島 | 7. 船島 | 8. 大田 |
| 9. 横須賀 | 10. 加木屋 | 11. 三ツ池 | 12. 加木屋南 |
| 13. わからない | | | |

問5 東海市に住んでどのくらいになりますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 30年以上 | 2. 20～30年未満 | 3. 10年～20年未満 |
| 4. 5年～10年未満 | 5. 5年未満 | |

問6 あなたは、現在、結婚していますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 結婚している（事実婚・パートナーを含む） | →問6-1へ |
| 2. 結婚していたが、死別・離婚した | →問7へ |
| 3. 結婚したことがない（未婚） | →問7へ |

問6で「1. 結婚している（事実婚・パートナーを含む）」と回答した方にお聞きします。

問6-1 あなたと配偶者（事実婚・パートナーを含む）の勤務形態はどれですか。
（あてはまるもの1つに○）

1. 共働き	ともにフルタイム勤務
2. 準共働き	一方がフルタイム勤務、一方がパートタイム勤務または、ともにパートタイム勤務
3. 非共働き	一方がフルタイム勤務、一方が無職または、一方がパートタイム勤務、一方が無職
4. 無職	ともに無職

問7 あなたは同居のお子さんがいますか。(あてはまるもの1つに○)

1. いる	→問7-1へ	2. いない	→問8へ
-------	--------	--------	------

問7で「1. いる」と回答した方にお聞きします。

問7-1 そのうち、末子のお子さんはどれにあたりますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 1歳未満	2. 1歳から2歳	3. 3歳以上就学前
4. 小学生	5. 中学生	6. 中学校卒業以上18歳以下
7. 19歳以上		

問8 現在の世帯構成はどれですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 一人世帯	2. 一世代世帯(夫婦のみ)	3. 二世帯世帯(親と子)
4. 三世帯世帯(親と子と孫)	5. その他世帯	

2 東海市の「男女共同参画」について、おうかがいします。

問9 あなたは、次の言葉の意味を知っていますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	1 知っている	2 聞いたことはある	3 知らない
① ジェンダー	1	2	3
② DV(ドメスティック・バイオレンス)	1	2	3

問10 あなたは、社会や生活の中で、男女の地位は平等になっていると思いますか。
(それぞれあてはまるもの1つに○)

	1 さ非男 れ常性 てに い優 る遇	2 さや男 れや性 て優 い遇 る	3 平 等 で あ る	4 さや女 れや性 て優 い遇 る	5 さ非女 れ常性 てに い優 る遇
① 家庭生活では	1	2	3	4	5
② 町内会や自治会、コミュニティなどの地域活動では	1	2	3	4	5
③ 学校教育では	1	2	3	4	5
④ 職場では	1	2	3	4	5
⑤ 政治では	1	2	3	4	5
⑥ 法律や制度では	1	2	3	4	5
⑦ 慣習やしきたりでは	1	2	3	4	5
⑧ 社会全体では	1	2	3	4	5

問11 あなたは、「男は外で働き、女は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 賛成 | 2. どちらかといえば賛成 |
| 3. どちらかといえば反対 | 4. 反対 |

問12 問11の回答について、理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから |
| 2. 自分の両親も役割分担をしていたから |
| 3. 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから |
| 4. 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから |
| 5. 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから |
| 6. 男女平等に反すると思うから |
| 7. 自分の両親も外で働いていたから |
| 8. 夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから |
| 9. 妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから |
| 10. 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから |
| 11. 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押し付けるべきではないから |
| 12. その他 () |
| 13. 特にない |
| 14. わからない |

問13 あなたは、仕事、家庭生活、個人の活動について調和がとれていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 調和がとれている | 2. どちらかといえばとれている |
| 3. どちらかといえばとれていない | 4. 調和がとれていない |

問14 あなたは、家庭で、家事について家族で協力していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問15、16は結婚している方(事実婚・パートナーを含む)にお聞きします。

問15 食事のしたくについて、どのように分担していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 主に夫 | 2. 主に妻 |
| 3. 協力し合っている | 4. その他(他の家族などがやっている) |

問16 食事の後かたづけ・食器洗いについて、どのように分担していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 主に夫 | 2. 主に妻 |
| 3. 協力し合っている | 4. その他(他の家族などがやっている) |

問17は小学生までのお子さんがある方にお聞きします。

問17 あなたの家庭では、育児をどなたがされていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 主に夫 | 2. 主に妻 |
| 3. 協力し合っている | 4. その他(他の家族などがやっている) |

ここからはすべての方にお聞きします。

問18 あなたは、本市に多様な保育ニーズに対応できる場所があると思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問19 あなたは、本市で高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるとと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問20 あなたは、高齢者が安心して暮らせるために必要なこと、または、安心して暮らせるようになるために必要なことについて、どう思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 支え合いや、助け合いの環境がある |
| 2. 介護予防事業などの保健サービスが充実している |
| 3. ひとり暮らし高齢者や要介護者などに対する福祉・介護サービスが充実している |
| 4. 相談できる環境がある |
| 5. 日頃から出かけられる居場所がある |
| 6. 活動できる場がある |
| 7. その他() |

3 東海市の「男女共同参画に関連する事項」について、 おうかがいします。

問 21～23 は自己都合で退職された方にお聞きします。

※何度か退職された場合は、最も新しいことについてお答えください。

問21 あなたがその仕事をやめた理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 結婚 | 2. 妊娠・出産・子育て |
| 3. 自分の病気やけが | 4. 家族の介護や看護 |
| 5. 夫(妻)の転勤 | 6. 自分の収入が必要でなくなった |
| 7. 転職 | 8. 雇用条件に不満があった |
| 9. 職場でセクハラがあった | 10. 職場に居づらくなった |
| 11. その他() | |

問22 あなたが退職したのは、今から何年前ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 2年以内 | 2. 5年以内 | 3. 10年以内 | 4. 10年超 |
|---------|---------|----------|---------|

問23 その退職は、ご自身が納得して選択した退職でしたか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 自分で希望して退職を選んだ | 2. 勤務を継続できない理由が生じ、仕方なく退職した |
| 3. 雇用主から退職を促された | 4. 家族から退職を勧められた |
| 5. その他() | |

問24 あなたは、コミュニティや町内会・自治会などの地域行事や活動、または市民活動に参加していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問25 あなたは、DV(ドメスティック・バイオレンス)に関する相談窓口をご存知ですか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

※「DV(ドメスティック・バイオレンス)に関する相談窓口」とは、性別等に関係なく、配偶者やパートナーなど親密な関係にある人からの身体的暴力、精神的暴力、性的暴力などに苦しむ人が被害に気づき、安心して相談できるとともにプライバシーの保護が徹底されているような窓口です。

問26 あなたは、年に1回は健康診断(がん検診のみの場合は除く)を受けていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問27 仕事、家庭生活、個人の活動の調和（ワーク・ライフ・バランス）男女共同参画社会についてのご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

3月21日(金)までに同封の封筒で郵便ポストに投函してください。

男女共同参画に関する市民アンケート

ご協力のお願い

皆さまには、市政に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

東海市では「男女共同参画プラン」を策定し、「個性を認め合い いきいきと活躍できるまち」の実現に向けて事業を展開しています。

男女共同参画に関する取組の進み具合や市民の皆さまの考え方を数値で測るための“ものさし”、いわゆる「指標」を設けており、数値の移り変わりを見ていながら、効果の高い施策や事業を展開しています。

この調査は、令和7年（2025年）2月1日現在で16歳以上の東海市にお住まいの方から無作為で抽出した皆さまにお願いしています。

大変ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年（2025年）3月 東海市長 花田 勝重

お 願 い

○回答は、封筒に書かれた**あて名のご本人**がお答えください。事情により、ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。

○お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、プライバシーの保護はもとより、行政目的以外に利用することは一切ありません。率直なご回答をお寄せください。

○お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒に入れて、**3月21日（金）**までにご投函ください。＜切手は不要です＞

○インターネットでご回答いただくことも可能です。

2次元バーコードからWebサイトにアクセスし、ご回答ください。

＜インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です＞

URL：https://questant.jp/q/tokai_danjo1

○この**アンケート**についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

問合せ先：東海市 総務部 市民協働課 市民活動推進・多文化共生係

電話【代表】 052（603）2211／0562（33）1111（内線153）

電話【直通】 052（613）7525／0562（38）6136



1 あなた（回答者）ご自身のことについて、おうかがいします。

問1 あなたの性別をご回答ください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. そのほか |
|-------|-------|---------|

問2 あなたの年齢をご回答ください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 16～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～64歳 | 6. 65～74歳 |
| 7. 75歳以上 | | |

問3 あなたの職業は何ですか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------|----------------|--------------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 自営業 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 学生 | 5. 主婦・主夫（家事専業） | 6. 無職 |
| 7. その他（ ） | | |

問4 お住まいの小校区（コミュニティ地区）をご回答ください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 緑陽 | 2. 名和 | 3. 渡内 | 4. 平洲 |
| 5. 明倫 | 6. 富木島 | 7. 船島 | 8. 大田 |
| 9. 横須賀 | 10. 加木屋 | 11. 三ツ池 | 12. 加木屋南 |
| 13. わからない | | | |

問5 東海市に住んでどのくらいになりますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 30年以上 | 2. 20～30年未満 | 3. 10年～20年未満 |
| 4. 5年～10年未満 | 5. 5年未満 | |

問6 あなたは、現在、結婚していますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 結婚している（事実婚・パートナーを含む） | →問6-1へ |
| 2. 結婚していたが、死別・離婚した | →問7へ |
| 3. 結婚したことがない（未婚） | →問7へ |

問6で「1. 結婚している（事実婚・パートナーを含む）」と回答した方にお聞きします。

問6-1 あなたと配偶者（事実婚・パートナーを含む）の勤務形態はどれですか。
（あてはまるもの1つに○）

1. 共働き	ともにフルタイム勤務
2. 準共働き	一方がフルタイム勤務、一方がパートタイム勤務または、ともにパートタイム勤務
3. 非共働き	一方がフルタイム勤務、一方が無職または、一方がパートタイム勤務、一方が無職
4. 無職	ともに無職

問7 あなたは同居のお子さんがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. いる	→問7-1へ	2. いない	→問8へ
-------	--------	--------	------

問7で「1. いる」と回答した方にお聞きします。

問7-1 そのうち、末子のおさんはどれにあたりますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 1歳未満	2. 1歳から2歳	3. 3歳以上就学前
4. 小学生	5. 中学生	6. 中学校卒業以上18歳以下
7. 19歳以上		

問8 現在の世帯構成はどれですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 一人世帯	2. 一世代世帯(夫婦のみ)	3. 二世帯世帯(親と子)
4. 三世帯世帯(親と子と孫)	5. その他世帯	

2 東海市の「男女共同参画」について、おうかがいします。

問9 あなたは、次の言葉の意味を知っていますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

	1 知っている	2 聞いたことはある	3 知らない
① ジェンダー	1	2	3
② DV(ドメスティック・バイオレンス)	1	2	3

問10 あなたは、社会や生活の中で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

(それぞれあてはまるもの1つに○)

	1 さ非男 れ常性 てにが い優 る遇	2 さや男 れや性 て優 い遇 る	3 平 等 で あ る	4 さや女 れや性 て優 い遇 る	5 さ非女 れ常性 てにが い優 る遇
① 家庭生活では	1	2	3	4	5
② 町内会や自治会、コミュニティなどの地域活動では	1	2	3	4	5
③ 学校教育では	1	2	3	4	5
④ 職場では	1	2	3	4	5
⑤ 政治では	1	2	3	4	5
⑥ 法律や制度では	1	2	3	4	5
⑦ 慣習やしきたりでは	1	2	3	4	5
⑧ 社会全体では	1	2	3	4	5

問11 あなたは、「男は外で働き、女は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 賛成 | 2. どちらかといえば賛成 |
| 3. どちらかといえば反対 | 4. 反対 |

問12 問11の回答について、理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから |
| 2. 自分の両親も役割分担をしていたから |
| 3. 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから |
| 4. 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから |
| 5. 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから |
| 6. 男女平等に反すると思うから |
| 7. 自分の両親も外で働いていたから |
| 8. 夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから |
| 9. 妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから |
| 10. 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから |
| 11. 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押し付けるべきではないから |
| 12. その他 () |
| 13. 特にない |
| 14. わからない |

問13 あなたは、仕事、家庭生活、個人の活動について調和がとれていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 調和がとれている | 2. どちらかといえばとれている |
| 3. どちらかといえばとれていない | 4. 調和がとれていない |

問14 あなたが、平日に家事・子育て・介護に携わる平均的な時間はどのくらいですか。

※働いている方で、平日休みのお仕事をされている方は、仕事がある日のご状況についてご回答ください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. まったく関わっていない | 2. 30分未満 |
| 3. 30分～1時間未満 | 4. 1時間～3時間未満 |
| 5. 3時間～5時間未満 | 6. 5時間以上 |

問15 あなたは、家庭で、家事について家族で協力していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 16、17 は結婚している方（事実婚・パートナーを含む）にお聞きします。

問16 食事のしたくについて、どのように分担していますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 主に夫 | 2. 主に妻 |
| 3. 協力し合っている | 4. その他（他の家族などがやっている） |

問17 食事の後かたづけ・食器洗いについて、どのように分担していますか。
（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 主に夫 | 2. 主に妻 |
| 3. 協力し合っている | 4. その他（他の家族などがやっている） |

問 18 は小学生までのお子さんがいる方にお聞きします。

問18 あなたの家庭では、育児をどなたがされていますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 主に夫 | 2. 主に妻 |
| 3. 協力し合っている | 4. その他（他の家族などがやっている） |

ここからはすべての方にお聞きします。

問19 あなたは、本市に多様な保育ニーズに対応できる場所があると思いますか。
（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問20 あなたは、本市で高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせると思いますか。
（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問21 あなたは、高齢者が安心して暮らせるために必要なこと、または、安心して暮らせるようになるために必要なことについて、どう思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 支え合いや、助け合いの環境がある |
| 2. 介護予防事業などの保健サービスが充実している |
| 3. ひとり暮らし高齢者や要介護者などに対する福祉・介護サービスが充実している |
| 4. 相談できる環境がある |
| 5. 日頃から出かけられる居場所がある |
| 6. 活動できる場がある |
| 7. その他（ ） |

3 東海市の「男女共同参画に関連する事項」について、 おうかがいします。

問 22～24 は自己都合で退職された方にお聞きします。

※何度か退職された場合は、最も新しいことについてお答えください。

問22 あなたがその仕事をやめた理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 結婚 | 2. 妊娠・出産・子育て |
| 3. 自分の病気やけが | 4. 家族の介護や看護 |
| 5. 夫(妻)の転勤 | 6. 自分の収入が必要でなくなった |
| 7. 転職 | 8. 雇用条件に不満があった |
| 9. 職場でセクハラがあった | 10. 職場に居づらくなった |
| 11. その他() | |

問23 あなたが退職したのは、今から何年前ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 2年以内 | 2. 5年以内 | 3. 10年以内 | 4. 10年超 |
|---------|---------|----------|---------|

問24 その退職は、ご自身が納得して選択した退職でしたか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 自分で希望して退職を選んだ | 2. 勤務を継続できない理由が生じ、仕方なく退職した |
| 3. 雇用主から退職を促された | 4. 家族から退職を勧められた |
| 5. その他() | |

問25 あなたは、コミュニティや町内会・自治会などの地域行事や活動、または市民活動に参加していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問26 あなたは、LGBTQ+という言葉をご存知ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 内容を知っている | 2. 言葉は知っているが、内容は知らない |
| 3. 知らない | |

問27 本市では「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」を令和6年度(2024年度)に導入しています。あなたはこの制度をご存知ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 内容を知っている | 2. 名称は知っているが、内容は知らない |
| 3. 知らない | |

問28 あなたは、DV(ドメスティック・バイオレンス)に関する相談窓口をご存知ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

※「DV(ドメスティック・バイオレンス)に関する相談窓口」とは、性別等に関係なく、配偶者やパートナーなど親密な関係にある人からの身体的暴力、精神的暴力、性的暴力などに苦しむ人が被害に気づき、安心して相談できるとともにプライバシーの保護が徹底されているような窓口です。

問29 あなたは、DVに関して、経験したり、見聞きたりしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 何らかの暴力をしたことがある | 2. 何らかの暴力を受けたことがある |
| 3. 身近な人から相談を受けたことがある | 4. DVの現場を見たことがある |
| 5. テレビや新聞で社会問題になっていることを知っている | |
| 6. DVが人権侵害であることを知っている | |
| 7. その他 () | |

問29で「2. 何らかの暴力を受けたことがある」と回答した方にお聞きします。

問30 あなたは、どこかに相談しましたか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 親や親戚などの身内 | 2. 友人、知人 |
| 3. 市役所の窓口 | 4. 警察 |
| 5. 法務局 | 6. 弁護士 |
| 7. 医師 | 8. 女性相談所・女性相談員 |
| 9. その他 () | 10. だれにも相談しなかった |

問30で「10. だれにも相談しなかった」と回答した方にお聞きします。

問31 だれにも相談しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから |
| 2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから |
| 3. 相談してもムダだと思ったから |
| 4. 相談したことがわかると、仕返しされると思ったから |
| 5. 自分さえ我慢すればいいと思ったから |
| 6. 世間体が悪いから |
| 7. 他人を巻き込みたくなかったから |
| 8. そのことについて思い出したくなかったから |
| 9. 自分にも悪いところがあると思ったから |
| 10. 相談するほどのことではないと思ったから |
| 11. その他 () |

問32 あなたは、本市の「女性のための悩みごと相談窓口」をご存知ですか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

※「女性のための悩みごと相談窓口」とは、女性が日常生活の中で直面するさまざまな悩みや問題の解決を図るための相談窓口です。女性相談員(フェミニストカウンセラー)を配置しています。

問33 あなたは、年に1回は健康診断（がん検診のみの場合は除く）を受けていますか。
（あてはまるもの1つに○）

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問34 あなたは、この2年間にがん検診を受診しましたか。（あてはまるもの1つに○）

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問34で「1. はい」と回答した方にお聞きします。

問35 あなたの受診した検診内容はどれにあたりますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 胃がん検診	2. 大腸がん検診
3. 肺がん検診	4. 前立腺がん検診
5. 乳がん検診	6. 子宮頸がん検診
7. その他（	）

問36 仕事、家庭生活、個人の活動の調和（ワーク・ライフ・バランス）男女共同参画社会についてのご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

☑ 参考

「LGBTQ+」とは

「LGBTQ+」とは、性別違和（「体の性」と「心の性」が一致しない状態）のある人や、恋愛感情などの性的な意識が同性や両性に向かう人（同性愛、両性愛）、身体的な性別が不明瞭な人などのことをいいます。「LGBTQ+」は、Lesbian（レズビアン、女性同性愛者）、Gay（ゲイ、男性同性愛者）、Bisexual（バイセクシャル、両性愛者）、Transgender（トランスジェンダー、性的違和感を持つ方）、Queer（クイア）やQuestioning（クエスチョニング）の頭文字から構成されています。幅広いセクシュアリティ（性のあり方）を総称する言葉であり+（プラス）は「LGBTQ」以外の多様な性の在り方を包括する意味を指しています。

「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」とは

同性・異性を問わず、お互いを人生のパートナーとし、相互に協力し合うことにより、共同生活を行うことを約束したパートナーシップの関係であることを宣誓し、宣誓したことを市が証明する制度です。

また、二人（一方または双方）の三親等内の近親者も含めて家族として、ファミリーシップ関係を宣誓することができます。性的マイノリティの方に限らず、様々な事情により婚姻の意思があっても、現行の民法および戸籍法上の婚姻制度では不都合などがあり、生きづらさを抱えている方（事実婚を含む）も対象となります。

ご協力ありがとうございました。

3月21日(金)までに同封の封筒で郵便ポストに投函してください。

男女共同参画に関する事業所アンケート

ご協力のお願い

皆さまには、市政に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

東海市では、「男女共同参画プラン」を策定し、「個性を認め合い いきいきと活躍できるまち」の実現に向け、より効果の高い施策や事業の展開をめざしています。そこで、市内の事業所（従事者 30 人以上）の皆さまにアンケートをお願いし、東海市のまちづくりに生かすための資料とさせていただきます。また、このアンケートは、毎年実施していくことを予定しています。

大変ご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年（2025年）3月 東海市長 花田 勝重

お 願 い

- 調査に当たっては、**総務・人事担当の方**でご回答をお願いします。
- 1つの事業者で市内に複数の事業所があり、市内事業所の合計従業員数が30人以上の事業所には、代表と思われる事業所へ送付**しています。回答につきましては、お手数をおかけいたしますが、**市内事業所全体の状況・考え方等によりご回答**ください。
- お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、プライバシーの保護はもとより、行政目的以外に利用することは一切ありません。率直なご回答をお寄せください。
- 男女共同参画に関する用語の説明を裏面に掲載してありますので、ご回答の際に参照してください。
- ご記入いただいた調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、**3月21日（金）**までにご投函ください。＜切手は不要です＞
- インターネットでご回答いただくことも可能です。
2次元バーコードからWebサイトにアクセスし、ご回答ください。
＜**インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です**>
URL：<https://forms.gle/7J91icnJ6EGpqRLx8>
- この**アンケートについてのお問い合わせ**は、下記までお願いいたします。



問合せ先：東海市 総務部 市民協働課 市民活動推進・多文化共生係
電話【代表】 052（603）2211／0562（33）1111（内線 153）
電話【直通】 052（613）7525／0562（38）6136

男女共同参画に関する用語の説明

用語	説明
男女共同参画社会	男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会。
ポジティブ・アクション (積極的改善措置)	社会のあらゆる分野において、男女間の格差を改善するための必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し、当該機会を積極的に提供すること。審議会等委員への女性の登用のための目標の設定や、女性公務員の採用・登用の促進等が実施されている。
次世代育成支援対策法に基づく一般事業主行動計画	企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない従業員も含めた多様な労働条件の整備などに取り組むに当たって、計画期間、目標、目標達成のための対策及びその実施時期を定めるもの。従業員101人以上の企業には、行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付けられている。
ワーク・ライフ・バランス	一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。
セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)	日本語では性的嫌がらせという。相手の意に反した性的な性質の言動で、身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的なうわさの流布、多くの人目に触れる場所へのわいせつな写真の掲示など様々な態様のものが含まれる。
LGBTQ+ ※トランスジェンダー(性的違和感を持つ方)の説明を含む。	性別違和(「体の性」と「心の性」が一致しない状態)のある人や、恋愛感情などの性的な意識が同性や両性に向かう人(同性愛、両性愛)、身体的な性別が不明瞭な人などのことをいう。 「LGBTQ+」は、Lesbian(レズビアン、女性同性愛者)、Gay(ゲイ、男性同性愛者)、Bisexual(バイセクシャル、両性愛者)、Transgender(トランスジェンダー、性的違和感を持つ方)、Queer(クイア)やQuestioning(クエスチョニング)の頭文字から構成されている。幅広いセクシュアリティ(性のあり方)を総称する言葉であり、+(プラス)は「LGBTQ」以外の多様な性の在り方を包括する意味を指している。

内閣府ホームページ・厚生労働省ホームページより抜粋・編集

1 貴事業所について、お聞きします

※東海市外にも支店等がある場合は、東海市内の支店等についてお答えください。

問1 業種（あてはまるもの1つに○）

1. 建設業	2. 小売業
3. 製造業	4. 飲食業
5. 電気・ガス・熱供給・水道業	6. 金融・保険業
7. 運輸・通信業	8. 不動産業
9. 卸売業	10. サービス業
11. その他	

問2 貴事業者は東海商工会議所の会員ですか。（あてはまるもの1つに○）

1. 会員である	2. 会員ではない
----------	-----------

※ 1つの事業者で市内に複数の事業所がある場合は、市内事業所全体の状況を考慮して記載してください。

問3 従業員数 【表にご記入ください。】

	男性	女性	計
正社員	人	人	人
その他の社員	人	人	人
計	人	人	人

※ 1つの事業者で市内に複数の事業所がある場合は、市内事業所全体の従業員数を記載してください。

問4 管理職員数 【表にご記入ください。】

	男性	女性	計
管理職	人	人	人

※ 管理職…事業所で管理・監督に携わる者（課長職相当以上の者）。

※ 1つの事業者で市内に複数の事業所がある場合は、市内事業所全体の従業員数を記載してください。

2 男女共同参画に関する取り組みについて、お聞きします

問5 男女共同参画に関する取り組みをしていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. はい ⇒問6へ

2. いいえ

問5で「1. はい」と回答した事業者にお聞きします。

問6 男女共同参画に関して、具体的にどのようなことに取り組んでいますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 法を上回る基準の育児休業制度を規定している

2. 法を上回る基準の介護休業制度を規定している

3. 仕事と家庭のバランスに配慮した柔軟な働き方ができる制度や施設を整備している
例：育児・介護のための短時間勤務制度、事業所内託児施設等

→制度の内容をご記入ください。

()

4. セクシュアル・ハラスメント等についての講習会等を実施している

→事業の内容をご記入ください。

()

5. その他

→具体的にご記入ください。

()

今後の資料作成等の参考にさせていただくため、差し支えなければ、貴事業所名等をご記入ください。アンケートのご回答について、市からご連絡させていただく可能性がございます。

事業所名 _____

記入者の部署名 _____

記入者氏名 _____

電話番号 _____

()

メールアドレス _____

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、3月21日(金)までに、同封の封筒で郵便ポストに投函してください。